TOSHIBA

東芝空調換気扇（天井埋込・ダクト接続形）
取扱説明書

形名 JFE-120

もくじ

特に注意していただきたいこと……1～3
各部のなまえ……4
取り扱いかた……4
点検・お手入れなど……5～6
仕様……6
修理サービス……7

●このたびは東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●お求めの換気扇を正しく使っていただくために、お使いになる前に本説明書をよくお読みください。
●お読みになったあとは必ず保存してください。
●取扱説明書を販売店または工事店から必ず受け取って保存してください。

1. 特に注意していただきたいこと

安全にご使用いただくために必ずお守りください

○ ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
○ この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
○ ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

● 表示の意味は、次のとおりになっています。

⚠警告	誤った取扱をすると死亡または、重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。
⚠注意	誤った取扱をすると人が障害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

● 図記号の意味は、次のとおりになっています。

	「禁　　止」を表します
	「分 解 禁 止」を表します
	「水 か け 禁 止」を表します
	「必ず行うこと」を表します

⚠警告

指定電圧以外では使用しないでください。

使用禁止

使用電圧	交流100V

火災や感電の恐れがあります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

分解・修理禁止

発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。
※修理は販売店にご相談ください。

ガス漏れの恐れがある場合は、この換気システムを使用しないでください。

使用禁止

爆発・引火の恐れがあります。

水につけたり、水をかけたりしないでください。

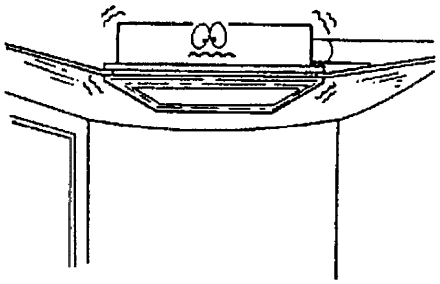
水かけ禁止

ショートや感電することがあります。

⚠注意

本体が天井に確実に取り付けられていることを確認してください。

取付注意



落下によりけがをする恐れがあります。

お手入れ足元に注意し、手袋などで手を保護し、機械が確実に停止してから行ってください。
すべりやすいスリッパなどをはいての作業や、不安定な台に乗っての作業はしないでください。

注　意

けがをすることがあります。

長時間使用しない場合は、分電盤のブレーカーを切っておいてください。

ブレーカーを切る

漏電や火災の恐れがあります。

運転中に機器から異常音や異臭が感じられたら、使用を中止し、分電盤のブレーカーを切ってください。

使用禁止

異常のまま運転を続けると、火災や感電の原因になることがあります。
※原因がわからない場合は、お買い上げの販売店または弊社へご連絡ください。

取付工事ならびに電気工事は、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼してください。

取付注意

取り付けが不完全な場合は、感電や機器の落下により、けが・火災の原因になります。

お掃除の際、フィルターや部品などの取り付けは、確実に行ってください。

取付注意

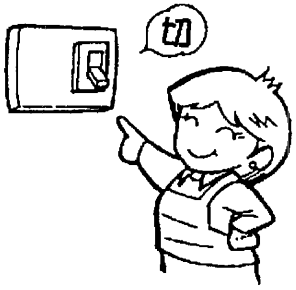
落下によりけがをする恐れがあります。

1. 特に注意していただきたいこと

お願い

フィルターのお手入れのために、化粧枠をはずす際は、分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。

ブレーカーを切る



感電の恐れがあります。

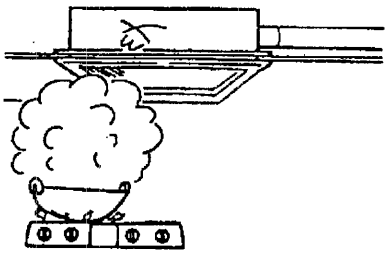
長時間使用している場合は、天井取付部などが傷んでいないか確認してください。

取付確認

取付部などが傷んでいると、感電や機器の落下により、けがや火災の原因になります。

一般家庭用以外の目的に使用しないでください。

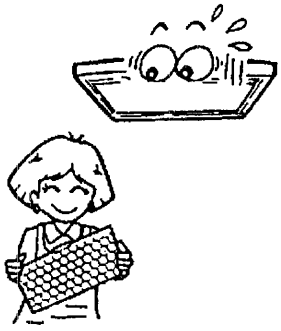
使用禁止



この商品は、一般住宅用全館換気システムです。
業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。

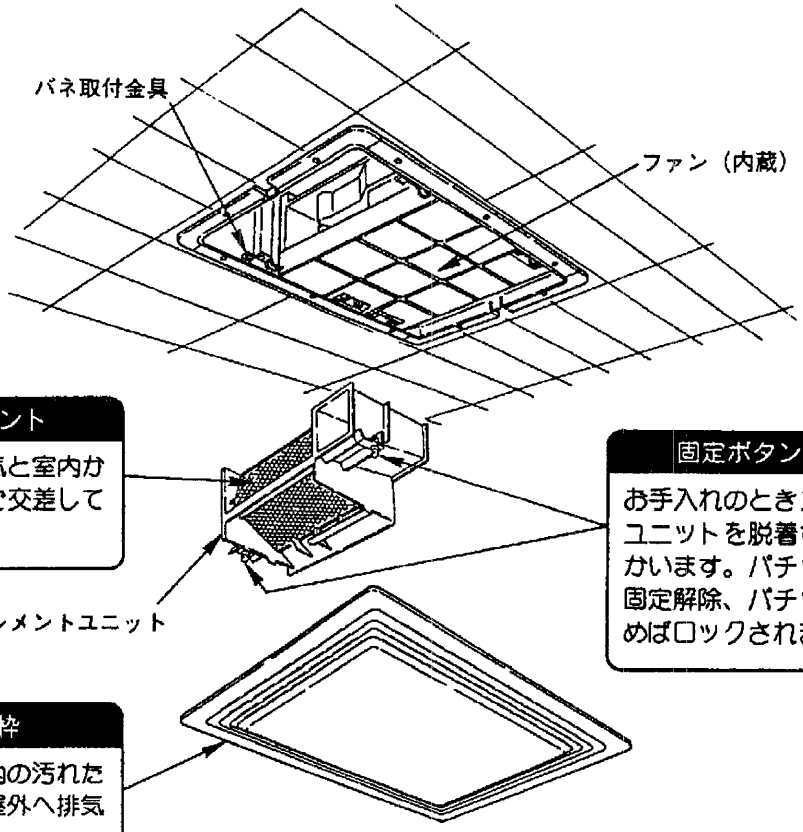
フィルターをはずしたまま運転をしないでください。

使用禁止



故障の原因になります。

2. 各部のなまえ



熱交エレメント

取り込まれた外気と室内からの排気が内部で交差して熱交換します。

固定ボタン（白色）

お手入れのときエレメントユニットを脱着するのにつかいます。パチッと引いて固定解除、パチッと押し込めばロックされます。

化　粧　枠

グリル部から室内の汚れた空気を吸い込み屋外へ排気します。

3. 取り扱いかた

本製品の運転・停止は、壁に取り付けてあるスイッチで行います。

- スイッチ『入』にします。・・・換気ユニットが運転を始めます。
- スイッチ『切』にします。・・・換気ユニットが運転を停止します。

ご注意

スイッチを入れても、運転しているかどうかわかりにくい場合がありますが、これは騒音が小さいためです。各部屋の給気グリルから静かな風が吹き出していれば故障ではありません。

上手な使いかた

○ お部屋に新鮮な空気を供給し続け、同時に汚れた空気を屋外に排出するために、連続して運転を続けることをおすすめします。

○ 冷暖房していて閉め切りがちな部屋でも、本機を運転することで窓をあけて換気する必要がなくなり、省エネの効果がアップします。

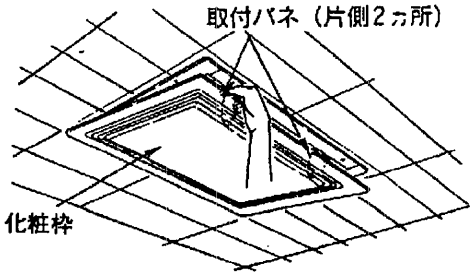
4. 点検・お手入れなど

お手入れのしかた

- 本機の性能を長く保つために、フィルターは1～3ヶ月に1度、熱交エレメントは半年に1度、それぞれ清掃を行ってください。
- お手入れの際は、しっかりした台を足場にして、必ず手袋を着用し、けがなどをしないよう充分気をつけて作業してください。

1. 化粧枠の取り外し方

化粧枠の一方の側を引き下げて、取付バネ（化粧枠の端にある小さな凸部が取付バネの位置です。）を手で縮めながら、金具の穴から外してください（2本）。
そのままゆっくり手を離すと、もう一方の側のバネが金具に引っ掛かっており、化粧枠が開いた状態で落ちないようになっています。

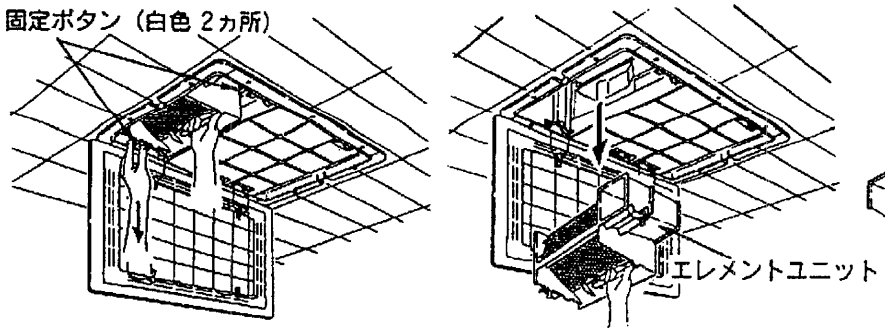


2. 化粧枠の清掃

化粧枠を清掃するときは、取付バネを4本とも外して化粧枠を取り外してください。中性洗剤を溶かした水、またはぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭いてください。

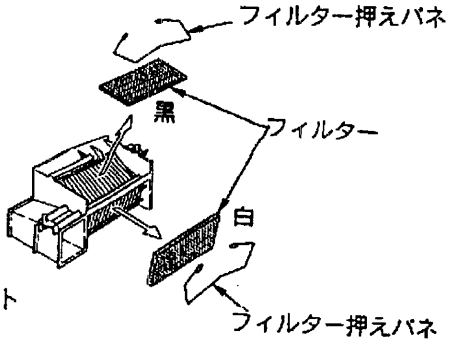
3. 熱交エレメントユニットの取り外し方

ハンドルに手をかけ、固定ボタン(白色、2ヶ)をパチッと音がするまで引いてください。熱交エレメントユニットをまっすぐ、ゆっくりと下ろしてください。



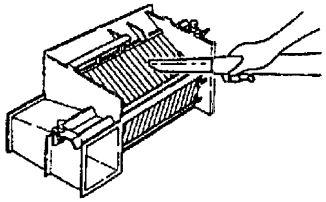
4. フィルター、熱交エレメント清掃

フィルター押えバネを外し、フィルター（白、黒各1枚）を取り外してください。



●フィルター　・・・掃除機でほこりを吸い取ってください。汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。
押し洗い回数5～6回を目安に、スペアのフィルターと交換してください。

●熱交エレメント ・・・掃除機で表面のごみ・ほこりを吸い取ってください。



ご注意

熱交エレメントは紙でできています。
絶対に、水にぬらしたり火に近付けたりしないでください。

5. 組み付け

お手入れ後の組み付けは、取り外しと逆の順序で行ってください。

○ フィルターを入れ忘れないようにしてください。（黒と白を逆に取付けないよう、ご注意ください。）
○ 熱交エレメントユニットはレールに合わせてゆっくり差し込み、ハンドルに手を添えたまま、白い固定ボタンを「パチッ」と音がするまで押し込んでください。
○ 組み付け後、運転をして異常音がしないか、風が正常に出ているか、確認してください。

換気扇点検のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のため点検をお願いします。

■下記のような異常が生じた場合は、まずお客様自身で点検してください。

このようなときは	調べるところ
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付いていますか。 ●羽根が確実に取り付いていますか。 ●熱交換器が確実に取り付いていますか。

■上記の点検をしても異常が変わらないとき、または次のような異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店または工事店に点検・修理をご依頼ください。（有料）
★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

●回転が遅い。または回転が不規則である。
●こげ臭いにおいがある。
●その他の異常がある。

→ **ご使用中止**

◎故障や事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

5. 仕　様

（50Hz・60Hz共用）

電圧（V）	強・弱	消費電力（W）		風量（m³/h）		騒音（dB）		温度交換効率（%）		製品質量（kg）
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
100	強	30	30	118	128	37	37	70	70	7.5
	弱	25	25	72	88	35	35	72	72	

●消費電力、風量〔静圧0mmH₂O時（0Pa時）〕、騒音の値はJIS C9603の測定方法に準じます。